



西 区を豊かに

2024年
3月17日発行
第44号

発行者 新潟市西区自治協議会 会長 大谷 一男
事務局 〒950-2097新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 西区地域課内
TEL: 025-264-7161 FAX: 025-269-1650
メール: chiiki.w@city.niigata.lg.jp

ロゴマークの意匠
西区の宝物をたくさん詰め込んだロゴマークです。新潟すいか、赤塚大根、くろさき茶豆、佐潟の白鳥。その上に日本海に沈む夕日と大学を表す博士帽をのせました。

区自治協は各分野に分かれて地域の課題解決に取り組んでいます！

第1部会
西区をきれいに！環境美化

第2部会
支え合いの大切さを広めます

第3部会
「西区八景」で区の魅力発信！

自治協委員が振り返る

考えよう！また地震が起きたら

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震。西区では最大震度5強を観測し、津波警報が発令されました。皆さん、その時どんな心境でどのような行動ができたのでしょうか。今回は自治協委員が地震発生時の自分自身を振り返り、次に生かしたいことをまとめました。



今回の地震で感じたこと

今回の地震で、分かっていたけれど改めて思ったこと、初めて感じたことなどさまざまありました。自治協委員がそれぞれ率直に感じたことをあげました。

津波警報発令のテレビを見てパニックに…

もし夜中の就寝時に地震が起きていたら…と考えちゃう

情報収集にスマホは必需品！常に充電しておいた方が良いかな

家具は固定しておくべきだった

立ってられないと初めて実感した

自宅の灯籠が倒壊！塀が倒壊している家もあった。外でも安全な場所を見分ける必要があると思った

車は緊急の避難場所としても使えた

避難所に行ったけど何をしたらよいか分からなかった

避難リュックを持ち出す余裕がなかった

携帯トイレグッズが準備できていなかった

高齢者の避難は大変…

正月だったから家族がそろってすぐに安否確認ができた。これが平日で職場、学校などで家族がバラバラだったら…と考えると怖い

発生時、外出していたので自宅が心配だった

水は本当に貴重だと思った

次に生かしたいこと

自分の大切な命、家族の命を守るために、今回の地震を機にもう一度自分自身にできることを考えてみませんか。自治協委員はこんなことを考えました。

さまざまな状況を冷静に判断できるような心構えを身につけたい

非常持ち出し品をすぐに持ち出せるようにする

安否確認の方法や避難場所などについて家族と話し合っておく

家具は固定！壊れ物は棚の上に置かない！

非常持ち出し品を定期的に確認する

懐中電灯の電池のチェックを忘れない！

防災訓練をもっと真剣にリアルに取り組みたい！

ハザードマップで危険な場所をきちんと把握した上で避難経路を考える

車のガソリンは常に半分以上にする

すぐに情報を入手できるようにしておく

新潟市の情報発信はこちらから▶



ハザードマップはこちらから▶



防災文化を地域に根付かせましょう

防災を学ぶ中で、「正解はない」という言葉をよく耳にします。居住場所や生活様式などがさまざまあり、「これが正しい防災対策と備え」と決めつけることができないからではないでしょうか。しかし、正解はあると思います。それは「命を守り生きぬく防災」「誰一人取り残さない防災」という大前提です。この大前提を基に、日頃から防災に関心を持ち、この度の震災を教訓にさまざまな備えを行うことが大切だと思います。特にハザードマップは防災の1丁目1番地です。ぜひ、居住場所のハザードマップをご確認ください。自治協委員として、また防災士として、防災活動が地域の文化になるよう、普及・啓発を行っていききたいと思います。



自治協委員・防災士
古俣 和博

来年度、地域防災力向上に向けて検討します

西区自治協議会では、地域の防災力向上に向けて、課題を明らかにし、解決方法を検討します。今回の地震で地域の防災について気になった点などがありましたら、事務局までご連絡ください。

西区八景賞



友達と小針浜へ



地域で守り育てる松林



雨上がりの爆焼け空



越後平野と越後線



広大な田園風景



佐潟からの夕日



関屋分水のライトアップ



砂丘畑でお散歩

エッセイや「心に響いたで賞」など、詳細は区ホームページをご覧ください



※写真内の文字は簡単な説明です

住んでいると当たり前を感じてしまいがちですが、すてきな写真とエッセイによって改めて西区の魅力を見ることができました。たくさんのご応募ありがとうございました。 第3部会長 山賀昌子

第1部会 西区をきれいに！環境美化

環境美化の取り組みに感謝状を贈呈

第1部会では、令和4年度から環境美化パートナー団体を募集してきました。2年間で延べ39団体、2,091人が参加し、「ごみのないきれいな西区」を目指して清掃活動に取り組んでいただきました。

3月6日、そのパートナー団体の皆さまに感謝状を贈呈しました。感謝状を受け取った社会福祉法人更生慈仁会の中村さんは「毎年1回行っていた海岸清掃をこのパートナー団体を機に毎月1回行うようになりました。これからも継続して実施していきたいです」と話していました。



参加していただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。これからも西区内に環境美化の意識が浸透していくことを願っています。

第1部会長 岩沢孝金

とっておきの私の一枚



タイトル
内野駅からの桜

投稿者
サクランドさん

一言コメント

毎年、桜の時期に家族で観に行きます。桜と電車の共演にワクワクします。



メール応募はこちら

家族・風景・イベント・ペットなどの写真を、住所・氏名(ペンネームがあればペンネーム掲載)・連絡先・写真タイトル・一言コメントを添えて、広報紙表面の「事務局」あてに郵送または電子メールにて送付ください。

- ◆採用者には1,000円分の図書カードを贈呈します
- ◆応募写真は返却しません
- ◆締め切り7月末日(9月1日号掲載予定)

春が来たヨ！クロスワードパズル

①	②	③		④	⑤	
⑥			⑦		F	
⑧	B		⑨	E	D	
⑩	C		⑪		⑫	
		⑬			⑭	
	⑮				⑯	
⑰		A			G	
A	B	C	D	E	F	G

タテのカギ

- ①西区公式Instagramのアカウント名
- ②湿った場所に生息する軟体動物
- ③食べ物に執着する心。食い〇〇
- ④北米と南米の境に位置する〇〇〇共和国
- ⑤教科の一つ。自然などについて学びます
- ⑦穏やかな性格。〇〇〇〇な性格
- ⑧雨に備えて置いておくもの
- ⑨西区自治協議会で選定した西区の魅力な風景。西区〇〇〇〇
- ⑭運動する時は、〇〇に注意！
- ⑮しなければいけないこと

ヨコのカギ

- ①自治協委員は住民自治推進の〇〇〇〇です
- ④フランスの首都
- ⑥鍋や味噌汁で活躍するきのこ
- ⑦空腹時にグーとなる場所
- ⑧覚えよう！算数で習うよ
- ⑨秋が旬の魚。名前の漢字にも秋が入っているよ
- ⑩防災グッズの一つ。情報入手の必需品
- ⑬血を吸う魔物。〇〇〇〇〇鬼
- ⑮データ量の大きさを表す単位の一つ
- ⑯急な傾斜地。絶対落ちないように！
- ⑰西区にある佐潟は〇〇〇〇〇条約湿地



オンライン申請「e-NIIGATA」または、広報紙表面の「事務局」あてに郵送・電子メールでご応募ください。

- ◆郵送・メールの場合は、クロスワードの答え、広報紙や自治協議会活動についてのご意見・感想、住所・氏名・連絡先を明記してください
- ◆正解者の中から抽選で20人に図書カード1,000円分を贈呈します
- ◆締め切り3月28日(木)
- ◆当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます



オンライン応募はこちら メール応募はこちら

編集後記

今回の地震で支え合いの大切さを実感しました

まさかの地元被災。液状化や家屋の倒壊など被災状況は予想以上にひどく、平穏な暮らしを一瞬にして奪われた被災者の気持ちを考えると心が痛いです。西区災害ボランティアセンターが立ち上がり、私も携わりました。少しでも役に立ちたいと思い集まったボランティアの人たち。中には静岡や仙台から駆けつけた人もいました。支援活動で目にしたのは支え合いの大切さです。傷ついた人の気持ちを温かくするのはやはり人でした。

災害は忘れた頃にやってくる。防災の備えとともに、自治協の支え合いの大切さ普及事業で、西区民が日頃から支え合える地域になれるよう取り組んでいきたいと思っています。



広報紙特別部会 山岸 則子